

令和7(2025)年度 第1回 下都賀地区臨時採用教員研修会を開催しました

日 時:令和7(2025)年6月6日(金)12:50~16:00

会 場:壬生町立壬生中学校

参加者:栃木県教育委員会採用で、令和7年4月1日時点で臨採経験1年未満の、まだ本研修を受けたことがない管内の常勤講師・助教諭・養護助教諭

1 研修内容について

- (1) 目的 ①授業参観及び授業研究会を通して、学習指導や児童・生徒指導、学級経営等について基礎的な指導力の向上を図り、自信と希望をもって日々の教育活動に取り組めるようにする。
②服務規律の確保に努めることなど教員としての使命を自覚し、自己啓発に努めようとする姿勢を養う。
- (2) 内容 ・授業参観
・研究協議(教科・領域等部会、養護助教諭部会)
・講話「臨時採用教員の服務について」 下都賀教育事務所学校支援課管理担当

2 本研修で確認したこと

- (1) 学習指導について
- ねらいを明確にした授業展開
 - ・本時のねらいを達成するための、指導・支援、振り返りについて
 - 教師の関わりや働きかけ・学級経営
 - ・子どもたちとの関係づくりにおける適切な言葉かけ、接し方、関わりについて
 - 特別支援教育の視点からの授業づくり
 - ・安心感を高める指導・支援について
- (2) 教職員の服務について
- 服務規律の確保等について
 - ・体罰及び言葉による暴力の禁止
 - ・交通事故・交通違反の防止
 - ・個人情報の適正な管理・SNS の不適切な使用の禁止

3 本研修で学んだこと(参加者が記入した〈研修の振り返り〉から)

- 既習の内容を踏まえて、生徒と対話し、本時の目標に迫る発問をすることで、学習内容を自分事として受け取って考えられるようにしていたことはとても勉強になりました。
- 研究協議を通して、他の先生方と意見交流をしたり、日々の業務で気がかりなことについて班で共有したりしながら、ヒントを得ることができました。研修で学んだことを、今後の教育実践に活かしていきたいです。
- 道德教育の進め方や効果的なグループ活動の取り入れ方等を学ぶことができました。今回学んだことは道德のみならず他の教科でも実践をしていきたいです。
- 学業指導が充実することによって授業の質が変わることが分かりました。心理的安全性に配慮がされており、間違ふことや分からないことにネガティブな感情を持つ生徒が少ないように感じました。「分

からないと言えるっていいね。」「良い質問をありがとう。」など、一人一人を受け止め丁寧に返す姿勢をこれからの自分の教育実践に生かしたいです。

○クラスの様子や共通の悩みについての話を通して、同じ立場の仲間として励みになりました。日々の生活で、子どもたちから学ぶことも多いですが、今回の研修では同じ先生方から様々なことを学ぶことができました。

○私自身の悩みは他の先生方も同様に悩んでいるということがわかり、少し肩の力が抜けたように感じました。学習指導のみならず生活指導など、忙しく毎日が過ぎていく中で、皆さんが頑張っていることで勇気づけられました。"

○児童生徒に身に付けたい力を明確にし、単元の目標を達成するための本時の1時間という捉え方で毎時間計画、実行していくことが大切なのだと学びました。

○養護教諭の業務を進める上での優先順位は私も悩んでいたのも、まず子どもたちへの対応を一番優先してよいということを学び、安心しました。

○今回の研修で一番大切だと感じたことは、児童生徒が安心できる居場所づくりを徹底することです。日々の声かけや表情、態度など小さなことが児童生徒との信頼関係構築につながっていくことを意識して、子どもと接していきたいです。

○道徳の授業を参観して学んだことは中心発問を最も大切にし、ねらいを軸にした授業展開を意識することの重要性を感じました。

○日常生活の児童との関わり方一つ一つが学級経営につながっていることをまず自覚することが大切なことに気付きました。言葉遣いや表情などに配慮しながら子どもたちと信頼関係を築き、子どもたちが安心感をもって学習や活動に取り組み、自信がもてるきっかけにつなげていきたいと思いました。

○自立活動の授業を参観し、生徒一人一人の気持ちに寄り添い、不安や混乱をできるだけ減らすことで、落ち着いて授業に取り組めるようになることを改めて実感しました。そのために、日々の関わりや声かけの積み重ねを大切に、生徒にとって「ここなら大丈夫」と思える環境づくりを目指していきたいです。

○思いやりの心や人間関係を構築していく学級において、道徳心を育てるには道徳授業ではもちろん、日々の学校生活の中でもいろんな種をまいていくことが重要だと実感しました。

○日頃から個々の様子を把握し上手くいっていることや、つまづきを理解しながら、一人一人の子どもの実態に応じた支援の大切さを学びました。



(全体会の様子)



(授業についての研究協議)